キャリア通信



2016.1116 (水) 発行

【中高合同講演会】11月2日(水)



新井 紀子氏(国立情報学研究所教授)を講師に迎え、中高合同教育講演会を開催しました。

「ロボットは東大に入れるか」を演題に、人工知能の特性や将来機械に奪われる職業、中高生に今後身に付けてほしい力などについて、講演して下さいました。

【1年感想】

1年A組 合田 祐吏 さん

コンピューターが将棋のプロに勝ったということもあるが、コンピューターには欠点もあることが分かりました。だから、コンピューターに頼り切ることはできないと思いました。コンピューターの特性を分かった上で使うことが大切だと思いました。

1年B組 中田 はるひ さん

私は数学が苦手ですが、「数学が苦手」なのではなく、「文章を読む力」が不足しているということが 分かりました。これからの数学のテストでは、問題をしっかりと読んで、意味をしっかりと理解してか ら式を立て、答えを求めたいです。また、「教科書をしっかりと読める」ということが大学生になって も勉強し続けられることだと知り、教科書の大切さを改めて感じました。

1年 C組 島野 圭梧 さん

僕は、ロボットは人間の言葉を理解できていると思っていました。しかし、ロボットは、教えられた 通りにだけ動くので、状況が判断できず、事故を招きかねないことを知りました。僕は将来、ロボット 工学者を目指しているので、今日学んだことを生かしたいと思いました。

【2年感想】

2年A組 川嶋 桃花 さん

今回の講演で、ロボットがどのようにして答えを導いたり判断したりしているのかを知ることができて、とてもおもしろかったです。今までロボットがどうやって問題を解くのか疑問に思っていましたが、検索をしてキーワードから探すことを知って、そのような方法を考えた人はすごいと思いました。ロボットを作るには、数学の色々な求め方や考え方が必要なので、数学の授業で友達の意見を聞いたり、いろいろな視点で求め方を考えたりすることの大切さを改めて感じました。また、これからの世の中を生きていくために、「読む力が必要だ」という説明にとても納得しました。今日の講演から、私たちがこれからの時代を生きていくために大切なことを学びました。すばらしい講演を聴けたことに感謝したいです。

2年B組 舌間 響 さん

私は最初、ロボットは東大に入れるくらい頭がいいだろうと思っていましたが、そうではなく驚きました。ロボットは確かに頭が良いが、検索機能だから学力を向上させるようなことはできないと分かりました。私たち人間は、ロボットができない「意味を理解する」ということをすれば良いと思うので、私自身も、新聞や教科書を読んで、「意味を理解すること」を大切にしたいと思います。また、人間よりもロボットの方が効率よくできることもあるので、ロボットが活躍する未来に興味を持ちました。

2年C組 奥村 玲音 さん

今日の講演から人工知能は少しずつ人間に近づいていると実感がもてました。でも、人工知能は、本当の意味は理解していないということも分かりました。私は、将来、人工知能にはない読解力を伸ばしていきたいと思いました。そして、自分自身で学習することの大切さも学ぶことができました。これからの日本を自分たちが支えていかなければならないという危機感も感じることができました。この講演で、人工知能を通じて自分自身の学習についてもう一度考え直すことができました。

【3年感想】

3年A組 吉島 明日風 さん

私は、ロボットは東大に入れると思っていたけれど、新井先生の講演を聴いて人工知能にできず、人間にできることは「意味を理解して読み取る」ことだと分かりました。機械の進歩が進む今、私たちにしかできないこと、「読む力」を身に付けていくために、日頃から意味を考え理解しながら、教科書などを読んでいきたいです。人工知能にはできない、「深く読む力」をもっとつけていきたいです。

3年B組 村山 怜 さん

近年のロボットや人工知能は進化していて、Siriなど私たちの身近な存在になっていることを改めて知りました。でもそれらは本当に考えたり会話したりしているのではなく、データを読み取り、私たちの言葉や表情とつなぎ合わせているということでした。そこで、大きな記憶装置をもっており、そこから正確に情報を発信し作業する人工知能たちに、将来負けないために、人にしかできないことやロボットには難しいスキルを身に付けなければいけないと思いました。私は、文章を読んで、その言葉の奥にあることを考えたり、まず文章に親しんだり、私たち人間にしかできないことを実践していきたいと思います。

3年C組 北野 智 さん

今日の講演で、人工知能とはどのようなものなのかということが分かりました。例えば、暗記など、人にとって難しいことが人工知能にとっては簡単であったり、写真を見分けることなど、人にとっては簡単なことが、人工知能にとっては難しかったりすることです。また将来、いくつかの職業はロボットに奪われてしまうけれども、読解力という点では、人間の方が上であるということも分かりました。これからは、読解力を鍛えるために教科書などをたくさん読んでいきたいです。

